



(本人と担当犬のイドリス号)



## 現在の仕事について

私は現在、麻薬探知犬管理センターという部署で麻薬探知犬を扱うハンドラーとして勤務しています。ハンドラーの仕事はパートナーである麻薬探知犬と一緒に行動しながら、日本に密輸入される違法薬物を水際で阻止することが最も重要な役目です。税関で犬と共に仕事をするのはこの部署だけなので、考えることも多く大変ではありますが、毎日が刺激的で楽しく働いています。

また、麻薬探知犬と共にハンドラーとして成長できる部分にとってもやりがいを感じています。



## 税関職員を志望したきっかけは？

私は高校生の頃、テレビ番組で探知犬を扱うハンドラーの仕事を見てとても興味を持ち、是非この仕事に就きたいと思いました。それからこの職業について詳しく調べ、空港などでハンドラーの仕事を行うことのできる職業が税関ということを知り、税関職員として働くことを志望しました。高校卒業後に入学した専門学校で税関の説明会に参加し、幅広い税関業務にさらに魅力を感じました。



監視部密輸対策企画室（麻薬探知犬管理センター）  
**宮城 生**（令和2年度採用一般職高卒）



## 税関を志望される方へのメッセージ

税関には関税を徴収するという業務以外にも様々な業務があります。日本全国を管轄としているので、研修や出張、人事異動等、県外で勤務できることも魅力です。また採用研修では、全国からたくさんの同期が集まり長期間の研修を行うので全国規模での繋がりもでき、充実した日々を過ごすことができるでしょう！

少しでも税関に興味をお持ちの方は業務説明会などに参加してみてください。きっと気に入ると思います。ぜひ一緒に働きましょう！



(令和4年秋季麻薬探知犬育成訓練)



**OKINAWA REGIONAL CUSTOMS**

## 現在の仕事について



(部門ミーティングの様子)

私は現在審理部門に所属しており、不正薬物の密輸入をはじめとした様々な関税法違反事件の調査を行っています。具体的には、関税法違反者の尾行や張り込み、家宅捜索、携帯電話のデータ解析、取調べなどが挙げられます。皆さんが考える税関の仕事というよりも刑事のような仕事とってもらえればイメージがしやすいかと思います。

チーム全員で協力しながら調査を行い、事件の解決に結びついた際には達成感があり、とてもやりがいのある仕事だと感じています。

## 税関職員を志望したきっかけは？

当初、公務員にはなりたいたけれどデスクワークだけの仕事は嫌だなと思っていました。そんな中、税関の業務説明会等に参加して、税関の業務はデスクワークだけでなく、実際に貨物や旅客の検査をしたり、外に足を運ぶ業務が多くあったりするとの説明を聞いて、ぜひ税関で働いてみたいと思いました。また、税関の仕事内容が適正かつ公平な関税等の徴収や不正薬物等の密輸入取り締まりであることを知り、国の安心、安全を守るという重要な仕事ができることに魅力を感じ志望しました。



調査部統括審理官 (第1部門)

島袋 剛光

(令和2年度採用一般職大卒)

## 税関を志望される方へのメッセージ

税関の魅力は、業務内容が多岐にわたり様々な業務に携わることができることだと思います。その中で自分の能力や適性に合った業務を見つけていけるとと思います。

税関の仕事に少しでも興味のある方は、ぜひ業務説明会に足を運んでみてください。皆さんと共に働ける日を心待ちにしています。



(報告書作成中)



OKINAWA REGIONAL CUSTOMS



(検査ブースにて敬礼)



## 現在の仕事について

私は現在、那覇空港税関支署旅具部門に所属し、主に入出国する旅客の手荷物に対し違法薬物や金塊、銃器などの取締りや関税等の徴収を行っています。世界中から入出国する様々な旅客を相手に困惑することも多々ありますが、経験豊富な先輩方にアドバイスをいただきながら日々の業務に励んでいます。現場では実際に薬物等を目の当たりにすることもあり、常に緊張感とやりがいを感じながら働ける職場です。



## 税関職員を志望したきっかけは？

大学生の頃、様々な民間企業にインターンシップに行きましたが、自分の中でこれといった企業に出会えず、以前から興味があった公務員試験を受験しました。当時は税関についてほとんど無知でしたが、様々な官庁や役所等を訪問し、その中でも特に税関で働く先輩方の雰囲気や仕事内容に魅力を感じたため税関を志望しました。



那覇空港税関支署統括監視官（旅具部門）

**大城 真希**

（令和3年度採用一般職大卒）



## 税関を志望される方へのメッセージ

税関は採用時の研修はもちろん、希望すれば語学研修等様々な研修が受講でき、とても働きやすい職場です。また、同僚とは休日に遊びに出かけるほど仲が良く、困ったことがあっても何でも話せるためとても支えられています。

「税関」と言われてもあまりイメージのない方も多いかと思いますが、まずは一度税関の業務説明会等に足を運んでみることをおすすめします！



(旅具部門の職員)

